

子どもたちの「生きる力」を育むために

# Action (アクション)

## 第26号

令和4年7月  
岡山教育事務所

～地域全体で子どもたちを支え、まちを元気にする一歩を踏み出そう～



## 見つけたぞ!! 部活動を核にした地域と学校の連携の姿

### 休日の運動部活動は、R7年度末までに、地域に移行します。



地域の方

なぜ、運動部活動が地域に移行するのですか。

現状の課題を整理  
してみましょう。



岡事

これから先の運動部活動の目指す姿を一緒に  
考えてみましょう。

### 課題

- 近年、特に持続可能性という面で厳しさを増しており、中学校生徒数の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行。
- 競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた運動部活動の指導が求められたりするなど、教師にとって大きな業務負担。
- 地域では、スポーツ団体や指導者等と学校との連携・協働が十分ではない。



### 目指す姿

- 少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。
- スポーツは、自発的な参画を通して「楽しさ」「喜び」を感じることに本質。自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。
- 地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。



【運動部活動の地域移行に関する検討会議提言】より引用

### 【磐梨DreamTownプロジェクト】

赤磐市の磐梨中では、「**地域と連携した部活動を通して人づくりを目指し、魅力ある学校づくりを進めること**によって地域の活性化を図る」という目的を地域と学校が共有し一体となって活動しています。地域の指導者の多くは、スポーツ少年団の指導者や卒業生等です。部活動の全てを地域に任せるのではなく、**教職員と地域の指導者とで分担をして一緒に育てていくことが大切です。**結果的に教職員の働き方改革に繋がりますが、このプロジェクトは、それが一番の目的ではありません。

**子供を良くしたいと思うのは、学校も地域も同じ、子供を中心において、もっともっと地域を活性化させていきたいと考えています。**

【出射校長先生】



地域の指導者



教職員

### 生徒

・**ずっと**指導してもらっているので、地域の指導者は**何でも相談できる**頼りになる存在です。【バスケ女子】  
・お仕事で疲れているのに、自分達のために指導に来てくれて、**感謝の気持ち**でいっぱいです。**自分が大人になったら、喜んで後輩の指導に来ますよ。**【剣道男子】

### 指導者

・生徒の成長する姿を間近に見れてうれしい。**磐梨中の卒業生なので感慨深い**です。指導方法もどんどん変わるので、**指導者も学び続けることが大事。**バスケを通して、**人間形成**をしっかりと行っていきたい。

### 教員

・一緒に体を動かすことに限界を感じる年齢になり……。とても助かっています。**いろいろな視点からアドバイス**できます。

今回は、持続可能な部活動の在り方について、研究されている磐梨中の紹介をしました。やはり、キーワードは「**地域と学校の連携・協働**」だと感じました。

